

7/26 韓国人従軍「聞き取り」始まる 慰安婦問題

【ソウル26日＝小山利信＝】一人ひとりから証言を聞き出す。調査は同遺族会事務所で行われ、野中邦子、福島バーとして同席した。

第二次大戦中の韓国人従軍慰安婦問題で、日本政府による元慰安婦たちに対する聞き取り調査が二十六日午前、ソウルで始まった。

聞き取り調査はソウルの民間団体「太平洋戦争犠牲者遺族会」と日本政府の合意により実現したもので、調査に応じるのは同遺族会の支援を受けている元慰安婦十五人。内閣外政審議室、外務省アジア局の担当官が

従軍慰安婦に 補償ありうる

文相が表明

赤松良子文相は二十四日の閣議後の記者会見で、元従軍慰安婦問題について「（二国間協定などで）国家間の補償がすんだ後で新しく出てきた問題だ。補償の対象になることは全く否定はできない」と述べ、場合によっては補償対象になりうるとの考えを示した。